

2017年9月28日

NEWS RELEASE

**ひとつのテーブルを上手に活用し、省スペース化を図り
 広々とした空間を演出したお部屋が最優秀賞に！**

レオパレス 21『シンプルルームコンテスト 2017』結果発表

株式会社レオパレス 21(本社:東京都中野区、社長:深山英世、以下レオパレス 21)は、6月8日(木)から8月8日(火)までの期間に開催した『シンプルルームコンテスト 2017』において、最優秀賞をはじめとした入賞作品を決定しました。なお本コンテストでは、ひとり暮らしの限られたスペースを創造的に活用し、快適に住むことが出来るシンプルなお部屋のアイデアを募集いたしました。

life with table
 テーブルひとつのシンプルライフ

コンセプト
 生活の多様化が進む現代における住環境の中でも、賃貸住宅は特にその多様性への適応力が重要となっています。中でもワンルームの賃貸は更に機能性や効率性が強く求められています。
 そこで、省スペース化で機能性や効率化を図ることが、適応力のある住空間への転換となる可能性を考えました。
 本計画では、ひとつのテーブルに暮らしの要素を集約させることで、散らばっていたデッドスペースを有効活用します。テーブルという汎用性の高いものが住人の生活に柔軟に対応した住空間をつくります。

高機能なテーブルと住まう
 このテーブルには生活に必要な機能が集約されています。大きなテーブルでは住人の好きなように生活をレイアウトできます。
 (キッチン、収納、ダイニングテーブル、リビングテーブル、本棚、ベッド、洗面所、浴室、コンセント等)

ダイニング 収納 収納
 洗面所 レンジ コンロ 収納
 本棚 ワークスペース ベッド
 壁の込みコンセント 可動床板



効率が良い収納スペース
 これまでデッドスペースになりがちだったテーブル下を収納スペースとすることで効率よく収納ができます。テーブルのキッチン側にはキッチン用品、リビング側には次機や雑誌を収納し、玄関付近は靴をディスプレイしたりできます。

シンプルで使いやすいキッチン
 料理をするときは可動式の天板を折り上げて使用します。折り上げた天板の内側はステンレスでコーティングしてあり、そのまま油はね等を防ぎます。テーブル全体を使えば大人数で利用でき、広々としたキッチンとして利用できます。このテーブルは収納だけでなく、キッチン機能やコンセント口などの要素も持っています。

部屋を広く使えるレイアウト
 基本的にこの部屋にあるのはこのテーブルだけなので、フリースペースが生まれ、様々な目的にフレキシブルに対応します。また、部屋を区切る仕切りは設けず、テーブルの持つ領域で空間分けをすることで圧迫感のない広々とした部屋を演出します。



■最優秀賞

【受賞者】藤井 隆道さん(学生)

【タイトル】life with table テーブルひとつのシンプルライフ

【コンセプト】省スペース化で機能性や効率化を図ることが、適応力のある住空間への転換となる可能性を考えました。本計画では、ひとつのテーブルに暮らしの要素を集約させることで、散らばっていたデッドスペースを有効活用します。テーブルという汎用性の高いものが住人の生活に柔軟に対応した住空間を作ります。また、壁ではなくテーブルのつくる領域が部屋を柔らかく区切り、広々とした空間を演出します。

【審査員コメント】見た人に「住みたい！」と思わせるオシャレな部屋であることが決め手でした。

【賞 金】30万円

■佳作

【受賞者】安田 剛さん(設計事務所)

【タイトル】ONE SIDE STYLE ROOM

【コンセプト】従来のワンルームは小規模なスペースに対して、収納やキッチン等が分散して配置されており、通路部分も有効活用できていないケースが多いと感じています。



また、各々家具を分散して配置する事でより狭い活動スペースとなってしまいます。本提案は、部屋の片側に収納を集約し、豊富な収納量を確保するだけでなく、デスク・キッチン・洗面・洗濯・家事スペースといった日常の活動スペースも片側に合理的に組み込んで集約することで小規模なワンルームのスペースを有効に活用可能です。シンプルでアクティブな ONE SIDE STYLEの生活を楽しみましょう。

【審査員コメント】壁一面を有効利用できるプランがレオパレス21の形にあっていました。

【賞 金】5万円

■佳作

【受賞者】澤山 晴菜さん(学生)

【タイトル】alignment

【コンセプト】一人暮らしをする中で、タンスや棚などの家具は部屋を狭めてしまったり、掃除しにくかったり、邪魔に感じる瞬間がよくあります。また、一人暮らしの部屋についているキッチンはほとんどが暗くて狭いです。また、キッチンの収納棚は放っておくといつの間にかカビが生えていたりします。一人暮らしの狭い空間の中でも、より室内を広く、明るく、シンプルで掃除しやすくしたいと思いました。そこで本提案では、タンス・机・キッチンの3つの機能を一つにつなぎ、据え置き家具を最小限にすることで、狭い空間をシンプルにすっきりと見せました。また、キッチンからタンスまで続く3本のバーを利用して、その時々にあった可変的な収納を可能とし、足元のクリアランスについては家具を浮かしたデザインにすることで軽やかですっきりとした印象を与えるだけでなく、面倒な床掃除が簡単に行えるようにしました。



【審査員コメント】狭い部屋だからこそ、小さな奥行や高さ方向を有効活用しており、他案に比べてシンプルですっきりとした印象を受けました。

【賞 金】5万円

作品の説明など、コンテスト結果の詳細については、以下 URL をご覧ください。

<http://www.leopalace21.com/osirase/simplecontest.html>